

かけがえのない我が熊野町の

将来を厳しくチェック!

気になる5件をピックアップ

6月定例会（6月13日開会） 町から報告1件、諮問1件、議案13件

ピックアップ①

諮問第5号 下水道使用料の賦課に関する処分に係る審査請求について
諮問の意見を求める
本件審査請求を棄却するべき旨を答申しました。
本件については、法令及び条例等に基づき、全ての下水道使用者と同様に取扱われたものであり、違法、不当は認められない。
なお、下水道使用料の算定期間の基準については、利用者に明確に示されるよう意見した。

ピックアップ②

議案第29号 熊野町税条例の一部を改正する条例案について
保育事業関係の固定資産税の特例率を改正しました。
家庭的、居宅訪問型、事業所内（定員5人以下）の各保育事業の家屋、償却資産の特例率を1/3とする。企業主導型保育事業の土地、家屋、償却資産の特例率についても同様とする。
緑地保全・緑化推進法人が設置・管理する一定の市民緑地の土地の特例率を2/3とする。

ピックアップ③

議案第30号 熊野町民会館空調改修工事請負契約の締結について
熊野町民会館空調改修工事の請負契約を可決しました。
供用開始から32年が経過し、頻繁に故障している講堂・集会室・ロビーの空調設備改修工事請負金額を1億2697万5千600円とした。

ピックアップ④

議案第31号～40号 熊野町農業委員会委員の任命の同意について
農業委員会委員10名の任命に同意しました。
○岩井 治子 ○原 恭博 ○菅尾 寛治
○中須 岩登 ○立花 宏保 ○中村 家隆
○庄賀 美雪 ○伊藤 亮造 ○小田原勝好
○橋川 勝則
※任期は、平成29年7月20日～平成32年7月19日（3年間）

ピックアップ⑤

議案第41号 平成29年度熊野町一般会計補正予算（第1号）について
予算の総額に歳入・歳出とも794万1千円を追加し、総額を81億1487万1千円としました。
【主な内容】
（歳入） 国庫補助金（地域介護・福祉空間整備等施設整備や母子家庭等対策総合支援事業）及び雑入（臨時職員等社会保険料納付金）の増額による。
（歳出） 民生部の地域介護・福祉空間整備等施設整備事業（小規模多機能型居宅介護支援事業所消火ポンプユニット）及び母子家庭等自立支援事業（高等技能訓練促進費）、教育部の学校支援事業（社会保険料・相談員等の費用弁償）及び小中学校管理事業（介助員等）の増額による。

主な質疑等

ピックアップ①

※議会では、関係する産業建設委員会において審査した結果、上記のとおり答申した。

ピックアップ②

Q. 居宅訪問型保育事業の特例対象は、派遣する事業所がその対象となるのか。
A. その通りである。

Q. 緑地保全関係について該当する市民緑地の土地は、本町にあるのか。
A. 現段階で対象となる緑地重点地区の指定はない。今後、研究に努めて行きたい。

Q. 企業主導型保育事業と緑地保全関係については、新たに加わったものか。また、その影響はあるか。
A. 新たに加わったものである。現在、いずれの事業者等も町内には存在していないため、影響はない。

ピックアップ③

Q. 15社を指名し、2社が応札している。少な過ぎはしないか。また、予定価格と落札額に4千万円余の開きがあるが大き過ぎはしないか。
A. 予定価格については、器具の見積もりなどを徴取し、決定している。この度は、これの実勢価格との差があったものと考えられる。

※5千万円を超える工事については、議会の議決が必要。

Q. ガス、電気などの動力源によるランニングコストの検証をしているか。
A. コストの面から講堂をガス、使用が頻繁な集会室とロビーを電気としている。

Q. フロンガスに関連して、3カ月に1回の定期点検はできているか。
A. 業者に委託して点検している。

Q. 自然冷媒を使うと電気料金が下がる実験結果が出ているか。
A. 現在、最新のものを使用している。もう少し調査してみたい。

Q. 工事による施設利用に制限はあるか。
A. 工事日程の調整や使用日程の変更を依頼して、影響を少なくしている。

ピックアップ④

Q. 農業委員の地区バランスは取れているか。
A. 地域性もあるが、概ねバランスは取れている。

※農業委員の任命については、議会の同意が必要。

ピックアップ⑤

Q. 歳出の増額理由は、小中学校の介助員の増員によるものか。
A. 増員によるものではなく、制度の変更に伴い、社会保険の適用範囲が拡大したため。